

## V-1 <入学試験制度> 博士後期課程：進学資格試験・進学選考試験

### 1. 出願資格

本学大学院博士前期課程を2019年度修了または修了見込の者で、同一専攻の後期課程に進学を希望する者。

### 2. 日程一覧

試験日	2020年2月11日(火)
出願期間	2019年12月11日(水)～2020年1月8日(水)
合格発表	2020年2月14日(金) 11:00
手続期間	2020年2月20日(木)～2月27日(木)

### 3. 出願書類・選考料

(1)入学願書（筆記試験受験者のみ）	本学所定の用紙（A票①②・B票）を使用すること。
(2)受験票・写真カード	本学所定の用紙（C票・D票）を使用すること。
(3)推薦書（任意提出）	本学所定の用紙（F票）を使用すること。 指導教授が作成したもの（厳封して下さい）
(4)進学願	本学所定の用紙（I票）を使用すること。
(5)成績証明書（学部）	学部の成績証明書。
(6)成績証明書（博士前期課程）	博士前期課程の成績証明書。
(7)受験票送付封筒（定型長3封筒）	住所・氏名明記、362円分の切手を貼付すること。
(8)合格者一覧送付封筒（定型長3封筒）	(7)と同様。（※送付を希望する場合のみ各自で用意）
(9)選考料	33,000円。 振込用紙K票を使用し、銀行で振り込むこと。 振込金受領書[控]を出願時に提出すること。

※「推薦書」（F票）は、前期課程の指導教授と後期課程の希望指導教授が異なる場合に、前期課程の指導教授に作成を依頼して下さい。（提出については任意）

※ 文学研究科英文学専攻の出願については、(1)入学願書（A票①②、B票）の提出は不要である。

※ 経済学研究科の外国語試験は、英語能力証明書類（TOEFL、TOEIC、TOEIC-IP、IELTS）によって行われます。経済学研究科を志望する者は、出願時にこれらの書類を添付してください。なお、英語を母語とする受験者は「高校、大学の卒業証明書」を提出すること。

## V-2 <入学試験制度> 博士後期課程：一般入学試験

### 1. 出願資格

- (1) 修士の学位を有する者、または 2019 年度大学院修士課程修了見込みの者。
- (2) 専門職学位を有する者、または 2019 年度専門職大学院修了見込みの者。
- (3) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (6) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- (7) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 当該研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者。

※(4)から(9)の資格により出願を希望する者について

- ①出願時に資格審査を行います。
- ②所定の出願書類に加えて「出願資格認定申請書」(G票)、「出願資格認定申請理由書」(H票)を提出して下さい。

### 2. 日程一覧

試験日	2020年2月11日(火)
出願期間	2019年12月11日(水)～2020年1月8日(水)
合格発表	2020年2月14日(金) 11:00
手続期間	2020年2月20日(木)～2月27日(木)

### 3. 出願書類・検定料

(1) 入学願書	本学所定の用紙（A票①②・B票）を使用すること。	
(2) 受験票・写真カード	本学所定の用紙（C票・D票）を使用すること。	
(3) 成績証明書	出身大学の成績証明書。	
(4) 修了(見込)証明書（博士前期／修士課程）	博士前期／修士課程の修了(見込)証明書。	
(5) 成績証明書（博士前期／修士課程）	博士前期／修士課程の成績証明書。	
(6) 修士論文等 (1部)	修士論文又はリサーチペーパー	修士課程修了（見込）の者。（本学大学院修了の者は除く）
	志望科目に関わるレポート (7,000字以上)	法科大学院修了（見込）の者。
(7) 修士論文等の要旨	4,000字以内。（社会学専攻、教育学専攻、人文学専攻出願者は日本語で書いたものを提出すること。）	
(8) 推薦書（任意提出）	本学所定の用紙（F票）を使用すること。 出身大学院の指導教授が作成したもの （厳封して下さい）	
(9) 受験承諾書（様式は任意）	所属長が作成したもの。（在職者のみ）	
(10) 受験票送付封筒（定型長3封筒）	住所・氏名明記、362円分の切手を貼付すること。	
(11) 合格者一覧送付封筒（定型長3封筒）	(10)と同様。（送付を希望する場合のみ各自で用意）	
(12) 検定料	33,000円。 振込用紙K票を使用し、銀行で振り込むこと。 振込金受領書[控]を出願時に提出すること。	

※ 出願書類の提出までに修士論文の作成が終了していない場合は、学事部学事第2課大学院係まで連絡をして下さい。

※ 経済学研究科の外国語試験は、英語能力証明書類（TOEFL、TOEIC、TOEIC-IP、IELTS）によって行われます。経済学研究科を志望する者は、出願時にこれらの書類を添付して下さい。なお、英語を母語とする受験者は「高校、大学の卒業証明書」を提出すること。

## VI 入学試験 【共通事項】 博士後期課程

### 1. 選考試験科目・時間帯

進学資格試験・進学選考試験・一般入学試験では、専攻により選考方法が異なる場合があるので注意してください。

#### ● 経済学研究科 経済学専攻

##### 【進学資格試験】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
経済学専修	外国語	—	書類審査（英語能力証明書類）	—
	専門科目①	出願時に 1科目選択	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、財政学、グローバル経済論のうちから1科目選択	10：30～ 12：00
	専門科目②	出願時に 1科目選択	経済学専修でこれまで履修した選択科目・選択必修科目の中から1科目選択	
	口頭試問	—	（学位論文を完成させる能力とコア科目の体系的基礎知識の有無のチェック）	13：00～
経営学専修	外国語	—	書類審査（英語能力証明書類）	—
	専門科目①	出願時に 1科目選択	経営学、ビジネス・エコノミクス、管理会計、人的資源管理論のうちから1科目選択	10：30～ 12：00
	専門科目②	出願時に 1科目選択	経営学専修でこれまで履修した選択科目・選択必修科目の中から1科目選択	
	口頭試問	—	（学位論文を完成させる能力とコア科目の体系的基礎知識の有無のチェック）	13：00～

【一般入学試験】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
経済学専修	外国語	—	書類審査（英語能力証明書類）	—
	専門科目①	出願時に 1科目選択	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、財政学、グローバル経済論のうちから1科目選択	10：30～ 12：00
	専門科目②	出願時に 1科目選択	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、財政学、グローバル経済論のうちから1科目選択（専門科目①と同じ科目を選ぶこともできます。）	
	口頭試問	—	（学位論文を完成させる能力とコア科目の体系的基礎知識の有無のチェック）	13：00～
経営学専修	外国語	—	書類審査（英語能力証明書類）	—
	専門科目①	出願時に 1科目選択	経営学、ビジネス・エコノミクス、管理会計、人的資源管理論のうちから1科目選択	10：30～ 12：00
	専門科目②	出願時に 1科目選択	経営学、ビジネス・エコノミクス、管理会計、人的資源管理論のうちから1科目選択（専門科目①と同じ科目を選ぶこともできます。）	
	口頭試問	—	（学位論文を完成させる能力とコア科目の体系的基礎知識の有無のチェック）	13：00～

● 法学研究科 法律学専攻

【進学選考試験・一般入学試験共通】

専修名	博士前期 修了形態	試験科目			試験時間
		科目群	選択方法	科目名	
—	修士論文作成	外国語	出願時に 1科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 ハングルのうちから1科目選択 (辞書使用不可)	10:30～ 12:00
		口頭 試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～
		*修士論文に対する評価を行い、これを合否判定の参考とする。			
	(特定の課題についての 研究の成果)	外国語	出願時に 1科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 ハングルのうちから1科目選択 (辞書使用不可)	10:30～ 12:00
		口頭 試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～
		*リサーチペーパー(特定の課題についての研究成果)に対する評価を行い、これを合否判定の参考とする。			
	法科大学院修了	外国語	出願時に 1科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 ハングルのうちから1科目選択 (辞書使用不可)	10:30～ 12:00
		口頭 試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～
		*志望科目に関わるレポートに対する評価を行い、これを合否判定の参考とする。			

※ 外国人が受験する場合には、外国語選択科目として日本語を追加することがある。

● 文学研究科 英文学専攻

【進学選考試験】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
英語英米文学専修	口頭試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～
	書類選考	—	修士論文またはそれに相当する業績	—

【一般入学試験】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
英語英米文学専修	外国語	—	英語	10:30～ 12:00
	口頭試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～
	書類選考	—	修士論文またはそれに相当する業績	—

※ 出願前に、自分の興味・研究テーマに近い分野の教員と連絡を取ること。  
(入試窓口を通じて連絡を取ってください)

● 文学研究科 社会学専攻

【進学選考試験・一般入学試験共通】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
グローバル・スタディーズ専修	外国語	出願時に1科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語のうちから1科目選択(辞書使用不可)	11:00～ 12:00
	口頭試問	—	(専門科目を中心として)	13:00～

● 文学研究科 教育学専攻

【進学選考試験・一般入学試験共通】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
—	外国語	—	英語（辞書使用不可）	11：00～ 12：00
	口頭試問	—	（専門科目を中心として）	13：00～

● 文学研究科 人文学専攻

【進学選考試験・一般入試共通】

専修名	試験科目			試験時間
	科目群	選択方法	科目名	
哲学歴史学専修	外国語	出願時に 2科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語のうちから2科目を選択。ただし、日本史分野の志願者は、そのうちの1ヶ国語を古文書学に置き換えることができる。（辞書使用不可）	10：30～ 12：00
	口頭試問	—	（専門科目を中心として）	13：00～
日本文学日本語学専修	専門科目	—	以下の①②を解答する。 ①専修共通問題1問 ②専修ごとの選択問題1問（受験者の研究希望分野を考慮して出題する）	10：30～ 12：00
	口頭試問	—	（専門科目を中心として）	13：00～
仏教学専修	外国語	出願時に 2科目選択	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語のうちから2科目を選択。（辞書使用不可）	10：30～ 12：00
	口頭試問	—	（専門科目を中心として）	13：00～

※ 外国人が受験する場合には、母語以外の2ヶ国語を選択することとし、選択科目に日本語を追加することがある。



## 2. 各研究科・担当教員一覧（2019年度参考）

### ■ 注の説明

注1：2019年度末をもって退職となり、2020年度より担当しない予定です。

注2：2020年度末をもって退職となり、2021年度より担当しない予定です。

注3：2021年度末をもって退職となり、2022年度より担当しない予定です。

### ■ 指導教授について

備考欄に注印がついている教員及び客員教授・兼任講師については指導教授にすることができません。

### ● 経済学研究科

専攻	専修	職名	氏名	専門	備考
経済学	経済学	教授	浅井 学	計量経済学	
		教授	神立 孝一	日本経済史	
		教授	勘坂 純市	西洋経済史	
		教授	齋藤 之美	国際貿易論	
		教授	高木 功	グローバル経済論	
		教授	長谷部 秀孝	財政学	
	経営学	教授	天谷 永	ビジネス・エコノミクス	
		教授	栗山 直樹	人的資源管理論	
		教授	平岡 秀福	管理会計	

### ● 法学研究科

専攻	専修	職名	氏名	専門	備考
法律学	—	教授	飯田 順三	アジア法	
		教授	尹 龍澤	行政法	
		教授	加賀 譲治	企業法	
		教授	黒木 松男	企業法	
		教授	小嶋 明美	民法	
		教授	小島 信泰	法史学	
		教授	藤田 尚則	憲法	
		教授	宮崎 淳	民事訴訟法	
		教授	土井 美德	政治学	
		教授	松田 佳久	民法	

● 文学研究科

専攻	専修	職名	氏名	専門	備考
英文学	英語英米文学	教授	浅山 龍一	米文学	
		教授	大野 久美	米文学	
		教授	高橋 正	英語学／英語教育学	
		教授	藤本 和子	英語学／英語教育学	
		教授	松島 龍太郎	英語学／英語教育学	
社会学	グローバル・スタディーズ	教授	小崎 晃義	ロシア・スラブ社会	
		教授	林 亮	国際社会論／東アジア社会研究	
		教授	森 幸雄	都市社会学	
		教授	高橋 強	中国文化	
		教授	江口 満	ロシア・ユーラシア文化	
		教授	小林 和夫	現代社会学	
		教授	井上 大介	比較文化	
		教授	渋谷 明子	メディア社会学	
		教授	寒河江 光徳	比較文芸論	
教育学	—	教授	坂本 辰朗	教育史	
		教授	鈎 治雄	教育心理学	
		教授	園田 雅代	臨床心理学	
		教授	高野 久美子	臨床心理学	
		教授	鈴木 将史	教科教育	
		教授	関田 一彦	学習教授法	
		教授	田村 修一	学校心理学	
		教授	遠藤 幸彦	精神分析学	
人文学	哲学歴史学	教授	伊藤 貴雄	哲学史	
		教授	坂井 孝一	日本中世史	
		教授	季武 嘉也	日本近代史	
	日本文学 日本語学	教授	水谷 誠	中国古典文学	
		教授	山岡 政紀	日本語学	
		教授	山中 正樹	近代日本文学	
	仏教学	教授	菅野 博史	東アジア仏教思想	
		教授	羽矢 辰夫	インド仏教思想	
		教授	前川 健一	日本仏教思想	